

新興国ソブリン・豪ドルファンド  
(毎月決算型)  
新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド  
(毎月決算型)

## 運用報告書 (全体版)

第108期 (決算日 2020年3月6日)  
第109期 (決算日 2020年4月6日)  
第110期 (決算日 2020年5月7日)  
第111期 (決算日 2020年6月8日)  
第112期 (決算日 2020年7月6日)  
第113期 (決算日 2020年8月6日)

(作成対象期間 2020年2月7日～2020年8月6日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間 (2011年2月25日～2021年2月8日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	1. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建豪ドル・ヘッジクラス」の受益証券 (円建) 2. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	1. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建ブラジル・リアル・ヘッジクラス」の受益証券 (円建) 2. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) などし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3120>  
<3121>

## 豪ドルファンド

## 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
84期末(2018年3月6日)	4,129	50	△ 7.6	14,890	△ 1.2	82.55	△ 3.8	—	98.7	11
85期末(2018年4月6日)	4,121	50	1.0	15,044	1.0	82.34	△ 0.3	—	99.2	11
86期末(2018年5月7日)	3,951	50	△ 2.9	14,572	△ 3.1	82.02	△ 0.4	—	98.4	6
87期末(2018年6月6日)	3,882	50	△ 0.5	14,538	△ 0.2	83.81	2.2	—	98.6	6
88期末(2018年7月6日)	3,725	50	△ 2.8	14,525	△ 0.1	81.85	△ 2.3	0.0	98.4	6
89期末(2018年8月6日)	3,742	30	1.3	14,624	0.7	82.24	0.5	—	98.5	6
90期末(2018年9月6日)	3,500	30	△ 5.7	14,148	△ 3.3	80.05	△ 2.7	—	98.5	5
91期末(2018年10月9日)	3,522	30	1.5	14,330	1.3	79.96	△ 0.1	—	99.4	5
92期末(2018年11月6日)	3,543	30	1.4	14,385	0.4	81.70	2.2	—	99.3	5
93期末(2018年12月6日)	3,521	30	0.2	14,315	△ 0.5	81.93	0.3	—	99.3	5
94期末(2019年1月7日)	3,331	30	△ 4.5	14,735	2.9	77.24	△ 5.7	—	99.3	5
95期末(2019年2月6日)	3,534	10	6.4	15,319	4.0	79.56	3.0	—	99.3	5
96期末(2019年3月6日)	3,482	10	△ 1.2	15,133	△ 1.2	78.89	△ 0.8	—	98.7	5
97期末(2019年4月8日)	3,533	10	1.8	15,405	1.8	79.07	0.2	—	99.1	5
98期末(2019年5月7日)	3,444	10	△ 2.2	15,342	△ 0.4	77.38	△ 2.1	—	99.0	5
99期末(2019年6月6日)	3,354	10	△ 2.3	15,632	1.9	75.55	△ 2.4	—	98.9	5
100期末(2019年7月8日)	3,484	10	4.2	16,178	3.5	75.75	0.3	—	99.0	5
101期末(2019年8月6日)	3,345	10	△ 3.7	16,149	△ 0.2	71.69	△ 5.4	—	98.9	5
102期末(2019年9月6日)	3,253	10	△ 2.5	15,977	△ 1.1	72.91	1.7	—	98.9	5
103期末(2019年10月7日)	3,195	10	△ 1.5	15,918	△ 0.4	72.16	△ 1.0	—	98.9	5
104期末(2019年11月6日)	3,307	10	3.8	15,786	△ 0.8	75.12	4.1	—	98.9	5
105期末(2019年12月6日)	3,251	10	△ 1.4	15,915	0.8	74.38	△ 1.0	—	98.9	5
106期末(2020年1月6日)	3,404	10	5.0	16,314	2.5	75.18	1.1	—	99.0	5
107期末(2020年2月6日)	3,373	10	△ 0.6	16,718	2.5	74.20	△ 1.3	—	99.0	5
108期末(2020年3月6日)	3,240	10	△ 3.6	16,922	1.2	70.20	△ 5.4	—	99.3	5
109期末(2020年4月6日)	2,540	10	△ 21.3	14,623	△ 13.6	65.77	△ 6.3	—	99.6	4
110期末(2020年5月7日)	2,738	10	8.2	15,085	3.2	68.00	3.4	—	99.7	4
111期末(2020年6月8日)	3,242	10	18.8	16,324	8.2	76.45	12.4	—	99.7	5
112期末(2020年7月6日)	3,177	10	△ 1.7	16,397	0.5	74.81	△ 2.1	—	99.5	5
113期末(2020年8月6日)	3,341	10	5.5	17,062	4.1	76.08	1.7	—	99.4	5

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

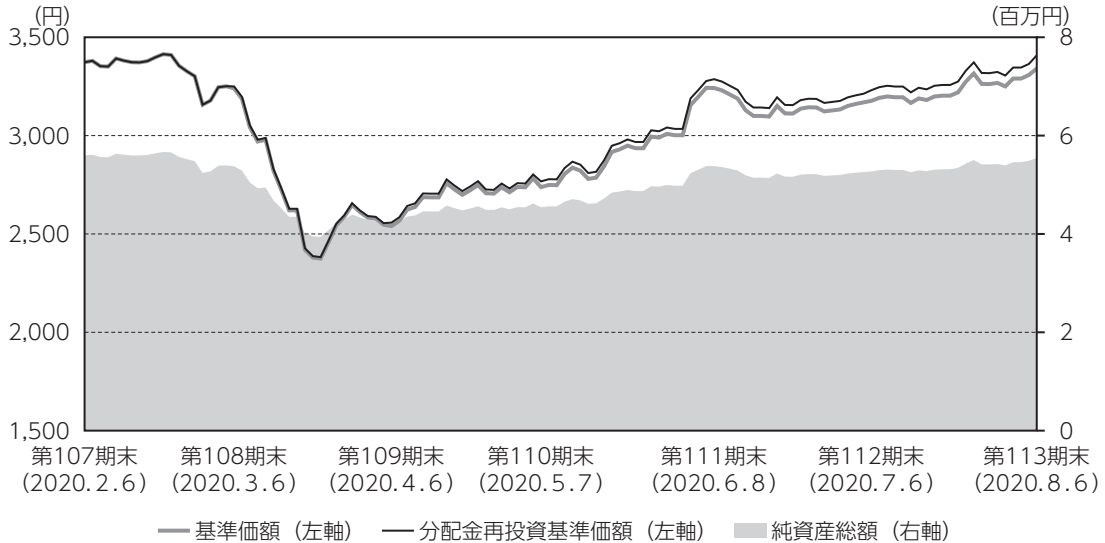
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (轉換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第108期首：3,373円

第113期末：3,341円（既払分配金60円）

騰落率：1.0%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

豪ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		JPモルガン エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第108期	(期首) 2020年2月6日	円 3,373	% -	16,718	% -	円 74.20	% -	% -	% 99.0
	2月末	3,302	△ 2.1	16,712	△ 0.0	71.94	△ 3.0	-	99.0
	(期末) 2020年3月6日	3,250	△ 3.6	16,922	1.2	70.20	△ 5.4	-	99.3
第109期	(期首) 2020年3月6日	3,240	-	16,922	-	70.20	-	-	99.3
	3月末	2,611	△19.4	14,750	△12.8	66.09	△ 5.9	-	99.2
	(期末) 2020年4月6日	2,550	△21.3	14,623	△13.6	65.77	△ 6.3	-	99.6
第110期	(期首) 2020年4月6日	2,540	-	14,623	-	65.77	-	-	99.6
	4月末	2,737	7.8	14,930	2.1	69.84	6.2	-	99.3
	(期末) 2020年5月7日	2,748	8.2	15,085	3.2	68.00	3.4	-	99.7
第111期	(期首) 2020年5月7日	2,738	-	15,085	-	68.00	-	-	99.7
	5月末	3,009	9.9	15,989	6.0	71.35	4.9	-	99.7
	(期末) 2020年6月8日	3,252	18.8	16,324	8.2	76.45	12.4	-	99.7
第112期	(期首) 2020年6月8日	3,242	-	16,324	-	76.45	-	-	99.7
	6月末	3,133	△ 3.4	16,260	△ 0.4	73.88	△ 3.4	-	99.1
	(期末) 2020年7月6日	3,187	△ 1.7	16,397	0.5	74.81	△ 2.1	-	99.5
第113期	(期首) 2020年7月6日	3,177	-	16,397	-	74.81	-	-	99.5
	7月末	3,250	2.3	16,764	2.2	75.37	0.7	-	99.1
	(期末) 2020年8月6日	3,351	5.5	17,062	4.1	76.08	1.7	-	99.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2020.2.7～2020.8.6)

## ■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券の金利は、当作成期を通してみると前作成期首と同程度となりました。

当作成期首より、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことで経済の減速懸念が高まり、市場ではリスク回避的な動きを受けて米ドル建新興国債券の金利は上昇（債券価格は低下）しました。その後、各国の金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したため、金利は低下しました。個別国では、アルゼンチンが債務再編を宣言したことにより、金利は大きく上昇しました。

## ■為替相場

豪ドルは、当作成期を通してみると対円で上昇しました。

当作成期首より、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから、豪ドルは下落しました。2020年3月下旬には、世界各国で新型コロナウイルス対策が拡充される中で市場心理が改善し、豪ドルは上昇しました。その後も、世界的に株価が上昇するなど、リスクに対する市場心理が改善したことなどから、豪ドルは上昇しました。

## ■短期金利市況

オーストラリア、米国ともに利下げが行われましたが、短期金利は米国の方が高い状況が続きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

## ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）：ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス

## ■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

## ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2020.2.7～2020.8.6)

## ■当ファンド

当作成期を通じてダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

## ■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

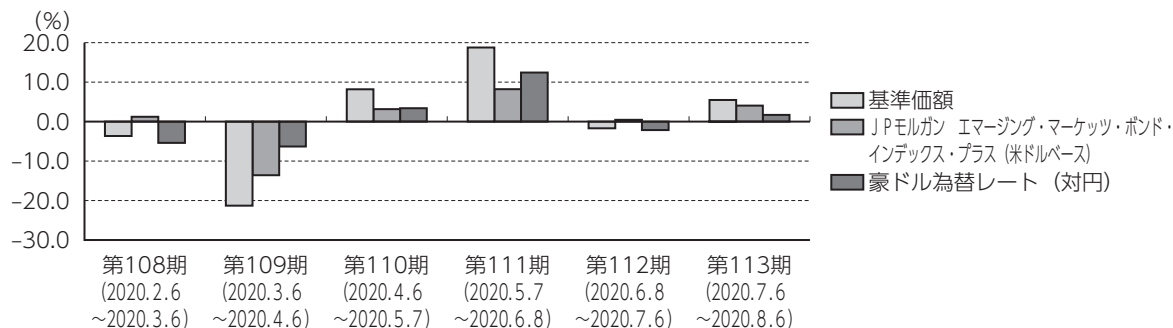
## ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	2020年2月7日 ～2020年3月6日	2020年3月7日 ～2020年4月6日	2020年4月7日 ～2020年5月7日	2020年5月8日 ～2020年6月8日	2020年6月9日 ～2020年7月6日	2020年7月7日 ～2020年8月6日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>
対基準価額比率（%）	0.31	0.39	0.36	0.31	0.31	0.30
当期の収益（円）	6	4	9	10	10	9
当期の収益以外（円）	3	5	0	—	—	0
翌期繰越分配対象額（円）	544	538	538	540	540	539

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 6.98円	✓ 4.65円	✓ 9.78円	✓ 11.48円	✓ 10.03円	✓ 9.16円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 547.16	✓ 544.14	✓ 538.80	538.59	538.59	538.59
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	1.48	✓ 1.51
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	554.14	548.80	548.59	550.07	550.11	549.27
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	544.14	538.80	538.59	540.07	540.11	539.27

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。



## 1万口当りの費用の明細

項 目	第108期～第113期 (2020.2.7～2020.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	16円	0.533%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,005円です。
(投 信 会 社)	(5)	(0.163)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(11)	(0.354)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.015)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	16	0.535	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

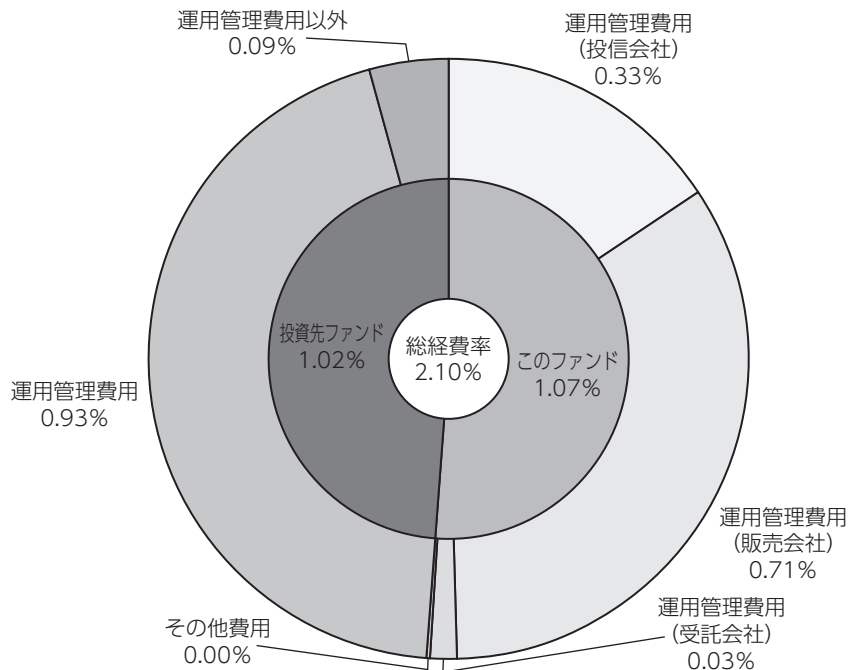
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



総経費率 (①+②+③)	2.10%
①このファンドの費用の比率	1.07%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.93%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2020年2月7日から2020年8月6日まで)

決算期	第108期～第113期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国(邦貨建)	1,834,139	100	1,8182	101

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。  
 (注2) 金額は受渡し代金。  
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2020年2月7日から2020年8月6日まで)

第108期				第113期			
買		付		売		付	
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS (ケイマン諸島)	1,8182	101	55

(注1) 金額は受渡し代金。  
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第113期末		
	□数	評価額	比率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS	千口 90,840,53	千円 5,512	% 99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第107期末	第113期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年8月6日現在

項目	第113期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 5,512	% 99.0
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	52	1.0
投資信託財産総額	5,566	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月6日)、(2020年4月6日)、(2020年5月7日)、(2020年6月8日)、(2020年7月6日)、(2020年8月6日)現在

項 目	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末	第 111 期 末	第 112 期 末	第 113 期 末
(A) 資産	5,397,830円	4,236,228円	4,563,894円	5,400,943円	5,292,658円	5,566,350円
コール・ローン等	56,377	35,052	35,378	34,675	48,499	52,602
投資信託受益証券(評価額)	5,340,453	4,200,176	4,527,516	5,365,268	5,243,159	5,512,748
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
(B) 負債	21,354	20,734	20,794	21,299	21,048	21,673
未払収益分配金	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595
未払信託報酬	4,730	4,079	4,108	4,581	4,302	4,896
その他未払費用	29	60	91	123	151	182
(C) 純資産総額(A - B)	5,376,476	4,215,494	4,543,100	5,379,644	5,271,610	5,544,677
元本	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717
次期繰越損益金	△ 6,240,241	△ 7,401,223	△ 7,073,617	△ 6,237,073	△ 6,345,107	△ 6,072,040
(D) 受益権総口数	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口
1万口当り基準価額(C/D)	3,240円	2,540円	2,738円	3,242円	3,177円	3,341円

\*第107期末における元本額は11,616,717円、当作成期間（第108期～第113期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

\*第113期末の計算口数当りの純資産額は3,341円です。

\*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,072,040円です。

■損益の状況

第108期 自2020年2月7日 至2020年3月6日 第111期 自2020年5月8日 至2020年6月8日  
 第109期 自2020年3月7日 至2020年4月6日 第112期 自2020年6月9日 至2020年7月6日  
 第110期 自2020年4月7日 至2020年5月7日 第113期 自2020年7月7日 至2020年8月6日

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(A) 配当等収益	16,348円	11,842円	16,436円	19,155円	20,986円	15,468円
受取配当金	16,348	11,842	16,436	19,155	20,986	15,468
(B) 有価証券売買損益	△ 216,739	△1,152,119	331,904	838,597	△ 108,095	279,121
売買益	1	-	331,904	838,597	2	279,121
売買損	△ 216,740	△1,152,119	-	-	△ 108,097	-
(C) 信託報酬等	△ 4,759	△ 4,110	△ 4,139	△ 4,613	△ 4,330	△ 4,927
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 205,150	△1,144,387	344,201	853,139	△ 91,439	289,662
(E) 前期繰越損益金	△3,521,601	△3,738,340	△4,890,459	△4,562,499	△3,725,955	△3,833,989
(F) 追加信託差損益金	△2,496,895	△2,501,901	△2,510,764	△2,511,118	△2,511,118	△2,511,118
(配当等相当額)	( 908,036)	( 903,030)	( 894,167)	( 893,813)	( 893,813)	( 893,813)
(売買損益相当額)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
(G) 合計(D + E + F)	△6,223,646	△7,384,628	△7,057,022	△6,220,478	△6,328,512	△6,055,445
(H) 収益分配金	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595
次期繰越損益金(G+H)	△6,240,241	△7,401,223	△7,073,617	△6,237,073	△6,345,107	△6,072,040
追加信託差損益金	△2,501,901	△2,510,764	△2,511,118	△2,511,118	△2,511,118	△2,511,118
(配当等相当額)	( 903,030)	( 894,167)	( 893,813)	( 893,813)	( 893,813)	( 893,813)
(売買損益相当額)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
分配準備積立金	-	-	-	2,457	2,518	1,132
繰越損益金	△3,738,340	△4,890,459	△4,562,499	△3,728,412	△3,836,507	△3,562,054

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,589円	7,732円	16,241円	19,052円	16,656円	15,209円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	908,036	903,030	894,167	893,813	893,813	893,813
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	2,457	2,518
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	919,625	910,762	910,408	912,865	912,926	911,540
(f) 分配金	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	903,030	894,167	893,813	896,270	896,331	894,945
(h) 受益権総口数	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口

収益分配金のお知らせ						
	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
1 万口当り分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## 《お知らせ》

## ■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ブラジルリアルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan エマーヅィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
84期末(2018年3月6日)	3,762	55	△ 5.4	14,890	△ 1.2	32.77	△ 2.2	—	99.5	百万円 37
85期末(2018年4月6日)	3,703	55	△ 0.1	15,044	1.0	32.04	△ 2.2	—	99.0	36
86期末(2018年5月7日)	3,430	55	△ 5.9	14,572	△ 3.1	30.88	△ 3.6	—	98.9	33
87期末(2018年6月6日)	3,112	55	△ 7.7	14,538	△ 0.2	28.83	△ 6.6	—	98.8	30
88期末(2018年7月6日)	2,954	55	△ 3.3	14,525	△ 0.1	28.16	△ 2.3	0.0	98.4	29
89期末(2018年8月6日)	3,105	55	7.0	14,624	0.7	30.00	6.5	—	98.3	30
90期末(2018年9月6日)	2,649	55	△12.9	14,148	△ 3.3	26.83	△10.6	—	97.9	26
91期末(2018年10月9日)	2,905	35	11.0	14,330	1.3	29.90	11.4	—	99.1	29
92期末(2018年11月6日)	3,005	35	4.6	14,385	0.4	30.38	1.6	—	98.9	30
93期末(2018年12月6日)	2,830	35	△ 4.7	14,315	△ 0.5	29.21	△ 3.9	—	98.9	24
94期末(2019年1月7日)	2,844	35	1.7	14,735	2.9	29.20	△ 0.0	—	98.8	24
95期末(2019年2月6日)	2,973	35	5.8	15,319	4.0	29.96	2.6	—	98.8	24
96期末(2019年3月6日)	2,898	35	△ 1.3	15,133	△ 1.2	29.58	△ 1.3	—	98.7	22
97期末(2019年4月8日)	2,844	35	△ 0.7	15,405	1.8	28.77	△ 2.7	—	99.8	22
98期末(2019年5月7日)	2,725	35	△ 3.0	15,342	△ 0.4	27.90	△ 3.0	—	99.0	21
99期末(2019年6月6日)	2,695	35	0.2	15,632	1.9	27.92	0.1	—	98.9	20
100期末(2019年7月8日)	2,822	35	6.0	16,178	3.5	28.40	1.7	—	99.0	21
101期末(2019年8月6日)	2,715	35	△ 2.6	16,149	△ 0.2	26.61	△ 6.3	—	98.9	18
102期末(2019年9月6日)	2,482	35	△ 7.3	15,977	△ 1.1	26.04	△ 2.1	—	98.4	16
103期末(2019年10月7日)	2,452	35	0.2	15,918	△ 0.4	26.31	1.0	—	99.0	16
104期末(2019年11月6日)	2,519	20	3.5	15,786	△ 0.8	27.32	3.8	—	98.7	17
105期末(2019年12月6日)	2,371	20	△ 5.1	15,915	0.8	25.98	△ 4.9	—	99.0	16
106期末(2020年1月6日)	2,527	20	7.4	16,314	2.5	26.63	2.5	—	98.9	17
107期末(2020年2月6日)	2,444	20	△ 2.5	16,718	2.5	25.90	△ 2.7	—	98.7	16
108期末(2020年3月6日)	2,190	20	△ 9.6	16,922	1.2	23.01	△11.2	—	99.4	14
109期末(2020年4月6日)	1,622	20	△25.0	14,623	△13.6	20.36	△11.5	—	98.8	10
110期末(2020年5月7日)	1,561	20	△ 2.5	15,085	3.2	18.59	△ 8.7	—	99.8	10
111期末(2020年6月8日)	1,888	20	22.2	16,324	8.2	22.07	18.7	—	99.6	12
112期末(2020年7月6日)	1,709	20	△ 8.4	16,397	0.5	20.25	△ 8.2	—	98.8	11
113期末(2020年8月6日)	1,736	20	2.8	17,062	4.1	19.93	△ 1.6	—	98.9	11

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマーヅィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan エマーヅィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan エマーヅィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

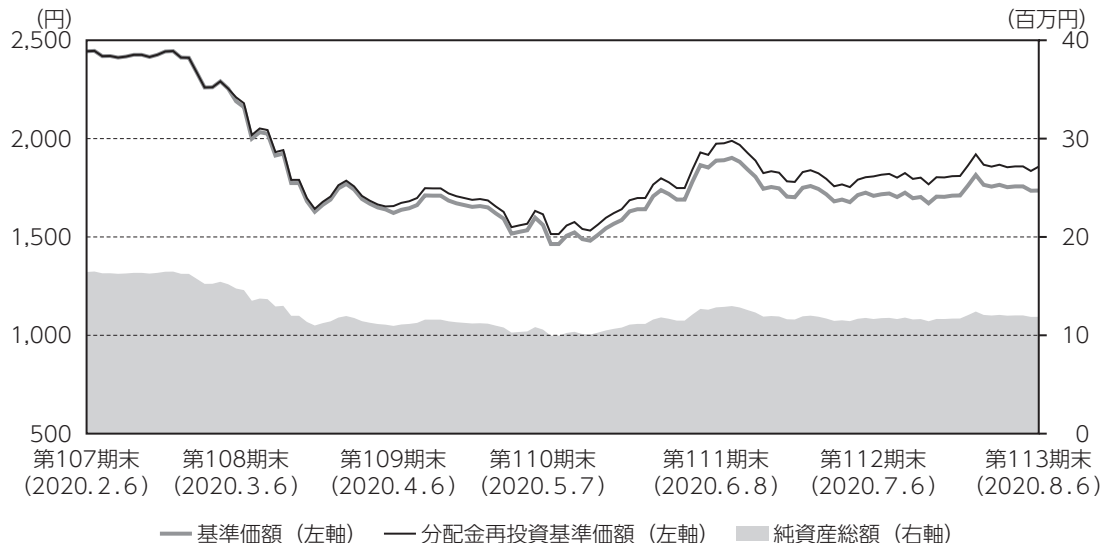
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第108期首：2,444円

第113期末：1,736円（既払分配金120円）

騰落率：△24.0%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアルが対円で下落（円高）したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		JPモルガン エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第108期	(期首) 2020年2月6日	円 2,444	% -	16,718	% -	円 25.90	% -	% -	% 98.7
	2月末	2,336	△ 4.4	16,712	△ 0.0	24.36	△ 5.9	-	98.5
	(期末) 2020年3月6日	2,210	△ 9.6	16,922	1.2	23.01	△11.2	-	99.4
第109期	(期首) 2020年3月6日	2,190	-	16,922	-	23.01	-	-	99.4
	3月末	1,693	△22.7	14,750	△12.8	20.92	△ 9.1	-	98.9
	(期末) 2020年4月6日	1,642	△25.0	14,623	△13.6	20.36	△11.5	-	98.8
第110期	(期首) 2020年4月6日	1,622	-	14,623	-	20.36	-	-	98.8
	4月末	1,534	△ 5.4	14,930	2.1	20.01	△ 1.7	-	98.5
	(期末) 2020年5月7日	1,581	△ 2.5	15,085	3.2	18.59	△ 8.7	-	99.8
第111期	(期首) 2020年5月7日	1,561	-	15,085	-	18.59	-	-	99.8
	5月末	1,718	10.1	15,989	6.0	19.87	6.9	-	99.6
	(期末) 2020年6月8日	1,908	22.2	16,324	8.2	22.07	18.7	-	99.6
第112期	(期首) 2020年6月8日	1,888	-	16,324	-	22.07	-	-	99.6
	6月末	1,690	△10.5	16,260	△ 0.4	19.93	△ 9.7	-	97.6
	(期末) 2020年7月6日	1,729	△ 8.4	16,397	0.5	20.25	△ 8.2	-	98.8
第113期	(期首) 2020年7月6日	1,709	-	16,397	-	20.25	-	-	98.8
	7月末	1,753	2.6	16,764	2.2	20.28	0.1	-	97.8
	(期末) 2020年8月6日	1,756	2.8	17,062	4.1	19.93	△ 1.6	-	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。



## 投資環境について

(2020.2.7～2020.8.6)

### ■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券の金利は、当作成期を通してみると前作成期首と同程度となりました。

当作成期首より、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことで経済の減速懸念が高まり、市場ではリスク回避的な動きを受けて米ドル建新興国債券の金利は上昇（債券価格は低下）しました。その後、各国の金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したため、金利は低下しました。個別国では、アルゼンチンが債務再編を宣言したことにより、金利は大きく上昇しました。

### ■為替相場

ブラジル・レアルは、当作成期を通してみると対円で下落しました。

当作成期首より、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから、ブラジル・レアルは下落しました。2020年5月ごろには、世界的に株価が上昇するなどリスクに対する市場心理が改善したことなどから、レアルは上昇しました。

### ■短期金利市況

ブラジル、米国ともに利下げが行われましたが、ブラジルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況は継続しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）：ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジクラス

### ■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2020.2.7~2020.8.6)

## ■当ファンド

当作成期を通じてダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

## ■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行いました。

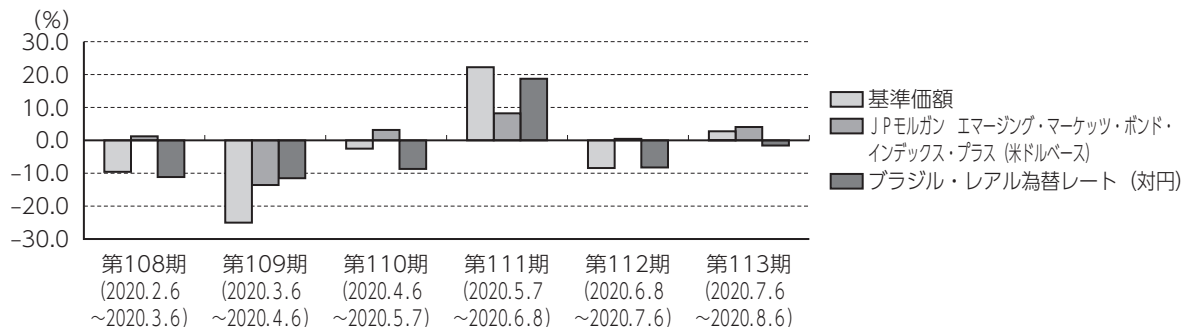
## ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	2020年2月7日 ～2020年3月6日	2020年3月7日 ～2020年4月6日	2020年4月7日 ～2020年5月7日	2020年5月8日 ～2020年6月8日	2020年6月9日 ～2020年7月6日	2020年7月7日 ～2020年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（%）	0.90	1.22	1.27	1.05	1.16	1.14
当期の収益（円）	10	9	9	12	8	7
当期の収益以外（円）	9	10	10	7	11	12
翌期繰越分配対象額（円）	1,179	1,168	1,158	1,150	1,139	1,126

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 10.77円	✓ 9.05円	✓ 9.81円	✓ 12.01円	✓ 8.41円	✓ 7.38円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 1,188.97	✓ 1,179.75	✓ 1,168.80	✓ 1,158.62	✓ 1,150.63	✓ 1,139.04
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,199.75	1,188.80	1,178.62	1,170.63	1,159.04	1,146.43
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,179.75	1,168.80	1,158.62	1,150.63	1,139.04	1,126.43

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第108期～第113期 (2020.2.7～2020.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	10円	0.531%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は1,820円です。
(投 信 会 社)	(3)	(0.163)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.354)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.015)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	10	0.532	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

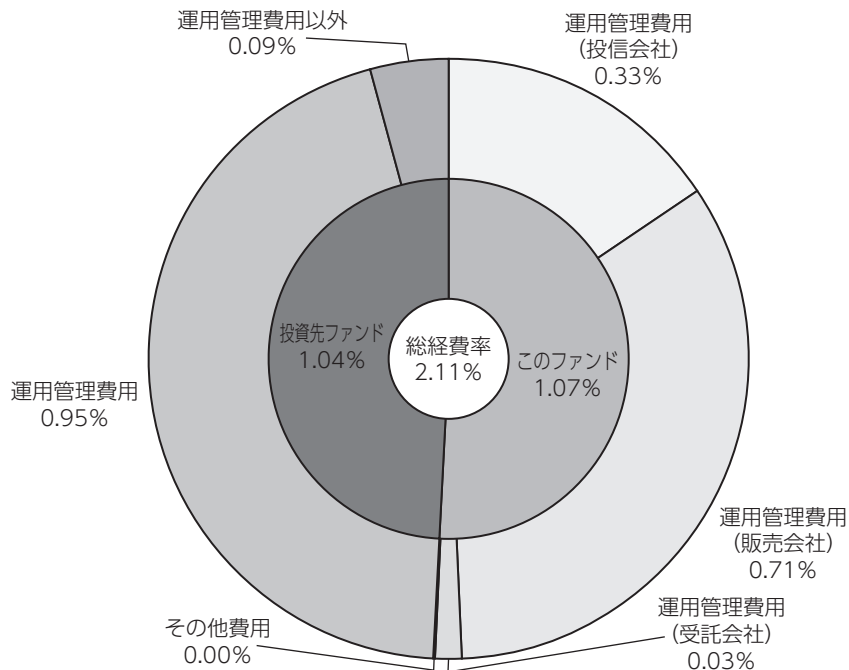
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.11%です。



総経費率 (①+②+③)	2.11%
①このファンドの費用の比率	1.07%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.95%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

- (注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。  
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。  
 (注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。  
 (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。  
 (注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。  
 (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2020年2月7日から2020年8月6日まで)

決算期	第108期～第113期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	17.125537	437	24.436561	585

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。  
(注2) 金額は受渡し代金。  
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2020年2月7日から2020年8月6日まで)

第108期				第113期			
買		付		売		付	
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	24.436561	585	23

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第113期末		
	□数	評価額	比率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS	千口 473.139021	千円 11,749	% 98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第107期末	第113期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年8月6日現在

項目	第113期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	11,749	97.7
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	275	2.3
投資信託財産総額	12,025	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月6日)、(2020年4月6日)、(2020年5月7日)、(2020年6月8日)、(2020年7月6日)、(2020年8月6日)現在

項 目	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末	第 111 期 末	第 112 期 末	第 113 期 末
(A) 資産	14,905,215円	11,101,348円	10,725,541円	12,985,114円	11,802,198円	12,025,522円
コール・ローン等	243,171	274,858	164,087	194,462	284,510	275,061
投資信託受益証券(評価額)	14,661,044	10,825,490	10,560,454	12,789,652	11,516,688	11,749,461
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
(B) 負債	148,641	146,490	145,843	146,695	146,634	148,057
未払収益分配金	134,775	135,096	135,535	135,996	136,382	136,814
未払信託報酬	13,779	11,238	10,090	10,417	9,914	10,843
その他未払費用	87	156	218	282	338	400
(C) 純資産総額(A-B)	14,756,574	10,954,858	10,579,698	12,838,419	11,655,564	11,877,465
元本	53,910,009	54,038,745	54,214,152	54,398,652	54,553,151	54,725,639
次期繰越損益金	△39,153,435	△43,083,887	△43,634,454	△41,560,233	△42,897,587	△42,848,174
(D) 受益権総口数	67,387,534口	67,548,455口	67,767,714口	67,998,340口	68,191,464口	68,407,074口
1万口当り基準価額(C/D)	2,190円	1,622円	1,561円	1,888円	1,709円	1,736円

\*第107期末における元本額は53,795,591円、当作成期間（第108期～第113期）中における追加設定元本額は930,048円、同解約元本額は0円です。

\*第113期末の計算口数当りの純資産額は1,736円です。

\*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は42,848,174円です。

■損益の状況

第108期 自2020年2月7日 至2020年3月6日 第111期 自2020年5月8日 至2020年6月8日  
 第109期 自2020年3月7日 至2020年4月6日 第112期 自2020年6月9日 至2020年7月6日  
 第110期 自2020年4月7日 至2020年5月7日 第113期 自2020年7月7日 至2020年8月6日

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(A) 配当等収益	86,481円	72,456円	76,691円	82,043円	67,323円	52,249円
受取配当金	86,481	72,456	76,691	82,043	67,323	52,249
(B) 有価証券売買損益	△ 1,654,078	△ 3,763,010	△ 341,727	2,287,155	△ 1,140,287	280,524
売買益	-	2	-	2,287,156	1	280,524
売買損	△ 1,654,078	△ 3,763,012	△ 341,727	△ 1	△ 1,140,288	-
(C) 信託報酬等	△ 13,866	△ 11,307	△ 10,152	△ 10,481	△ 9,970	△ 10,905
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,581,463	△ 3,701,861	△ 275,188	2,358,717	△ 1,082,934	321,868
(E) 前期繰越損益金	△22,563,303	△24,217,381	△27,980,391	△28,322,118	△26,045,081	△27,185,368
(F) 追加信託差損益金	△14,873,894	△15,029,549	△15,243,340	△15,460,836	△15,633,190	△15,847,860
(配当等相当額)	( 8,012,223)	( 7,969,049)	( 7,920,732)	( 7,878,453)	( 7,846,357)	( 7,791,883)
(売買損益相当額)	(△22,886,117)	(△22,998,598)	(△23,164,072)	(△23,339,289)	(△23,479,547)	(△23,639,743)
(G) 合計(D+E+F)	△39,018,660	△42,948,791	△43,498,919	△41,424,237	△42,761,205	△42,711,360
(H) 収益分配金	△ 134,775	△ 135,096	△ 135,535	△ 135,996	△ 136,382	△ 136,814
次期繰越損益金(G+H)	△39,153,435	△43,083,887	△43,634,454	△41,560,233	△42,897,587	△42,848,174
追加信託差損益金	△14,936,054	△15,103,496	△15,312,336	△15,515,152	△15,712,219	△15,934,137
(配当等相当額)	( 7,950,063)	( 7,895,102)	( 7,851,736)	( 7,824,137)	( 7,767,328)	( 7,705,606)
(売買損益相当額)	(△22,886,117)	(△22,998,598)	(△23,164,072)	(△23,339,289)	(△23,479,547)	(△23,639,743)
繰越損益金	△24,217,381	△27,980,391	△28,322,118	△26,045,081	△27,185,368	△26,914,037

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。



■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(a) 経費控除後の配当等収益	72,615円	61,149円	66,539円	81,680円	57,353円	50,537円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	8,012,223	7,969,049	7,920,732	7,878,453	7,846,357	7,791,883
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	8,084,838	8,030,198	7,987,271	7,960,133	7,903,710	7,842,420
(f) 分配金	134,775	135,096	135,535	135,996	136,382	136,814
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	7,950,063	7,895,102	7,851,736	7,824,137	7,767,328	7,705,606
(h) 受益権総口数	67,387,534□	67,548,455□	67,767,714□	67,998,340□	68,191,464□	68,407,074□

収益分配金のお知らせ						
	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
1 万口当り分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建  
豪ドル・ヘッジクラス／ブラジル・リアル・ヘッジクラス

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）」はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」および「同 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2020年8月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2019年11月30日現在

(USD)

資産

現金および現金同等物	571,388
金融資産（損益通算後の評価額）	18,289,203
ブローカー経由の証拠金取引勘定	860,000
未収利息	252,603
<b>資産合計</b>	<b>19,973,194</b>

負債

金融負債（損益通算後の評価額）	(79,951)
資本受益証券未払金	(7,853)
未払費用	(147,401)
<b>負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）</b>	<b>(235,205)</b>
<b>償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産</b>	<b>19,737,989</b>

日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	456,344
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	494,887
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	91,457
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	76,523
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	457,283

日本円建（日本円・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY73
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY33
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY59
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD53.78
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD33.07

## 損益計算書

2019年11月30日で終了する会計年度

	(USD)
<b>収入</b>	
債券の利子収入	1,234,350
銀行利息収入	3,012
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純損失	(296,355)
<b>収益（損失）合計</b>	<u><b>941,007</b></u>
<b>営業費用</b>	
受託および管理事務代行報酬	(79,636)
管理報酬	(4,560)
運用会社報酬	(89,956)
副管理事務代行報酬	(49,344)
保管報酬	(20,648)
管理サービス提供会社報酬	(43,765)
販売会社報酬	(109,412)
代行協会員報酬	(21,080)
監査報酬	(24,903)
法律顧問料	(25,668)
その他の費用	(26,605)
<b>営業費用合計</b>	<u><b>(495,577)</b></u>
<b>純利益</b>	<b>445,430</b>
既払分配金	(710,114)
	<u>(710,114)</u>
<b>運用の結果生じた償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の減少額</b>	<u><b>(264,684)</b></u>

## ポートフォリオ明細書

2019年11月30日現在

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
	<b>政府機関債券</b>		
500,000	Comision Federal de Electricidad 'REGS' 4.750% 23/02/2027	525,020	2.66
300,000	Petroleos Mexicanos 6.500% 13/03/2027	314,117	1.59
400,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	431,933	2.19
	<b>政府機関債券合計</b>	<b>1,271,070</b>	<b>6.44</b>
	<b>国債</b>		
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	202,500	1.03
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/04/2021	225,000	1.14
600,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	241,500	1.22
700,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	305,375	1.55
500,000	Argentine Republic Government International Bond Step-Up Coupon 3.750% 31/12/2038	194,375	0.98
1,200,000	Brazilian Government International Bond 4.250% 07/01/2025	1,270,500	6.44
600,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	663,000	3.36
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	274,750	1.39
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	506,250	2.56
500,000	Colombia Government International Bond 5.000% 15/06/2045	576,250	2.92
500,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	704,375	3.57
700,000	Croatia Government International Bond 'REGS' 6.000% 26/01/2024	804,118	4.07
400,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	653,250	3.31
300,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.625% 15/04/2043	334,960	1.70
100,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.750% 08/01/2026	110,774	0.56
500,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 5.250% 17/01/2042	598,760	3.03
200,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 7.750% 17/01/2038	300,258	1.52
500,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 8.500% 12/10/2035	783,740	3.97
400,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	412,155	2.09
500,000	Mexico Government International Bond 'GMTN' 5.750% 12/10/2110	581,697	2.95
200,000	Peruvian Government International Bond 4.125% 25/08/2027	224,257	1.14
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	329,891	1.67
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	479,625	2.43
300,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.000% 12/10/2046	272,467	1.38
200,000	Romanian Government International Bond 'REGS' 6.750% 07/02/2022	218,750	1.11
200,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 5.625% 04/04/2042	254,250	1.29
1,000,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 5.875% 16/09/2043	1,310,000	6.64
1,300,000	Turkey Government International Bond 4.250% 14/04/2026	1,197,586	6.07
800,000	Turkey Government International Bond 4.875% 16/04/2043	633,022	3.21
500,000	Turkey Government International Bond 6.125% 24/10/2028	498,577	2.53
200,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 7.750% 01/09/2021	209,750	1.06

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
300,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 7.750% 01/09/2026	318,375	1.61
500,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 9.750% 01/11/2028	593,135	3.00
700,000	United States Treasury Note/Bond 2.375% 15/05/2029	734,850	3.72
	<b>国債合計</b>	<b><u>17,018,122</u></b>	<b><u>86.22</u></b>
	<b>投資ポートフォリオ合計</b>	<b>18,289,192</b>	<b>92.66</b>
	<b>その他資産（外国為替先渡契約における評価（損）益を含む）</b>	<b><u>1,448,797</u></b>	<b><u>7.34</u></b>
	<b>償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産</b>	<b><u>19,737,989</u></b>	<b><u>100.00</u></b>

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2019年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス USD	6,213	AUD	9,161	2019/12/30	11
外国為替先渡契約の評価益合計					<u>11</u>

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	72,400	USD	49,218	2019/12/30	(201)
日本円（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス BRL	651,667	USD	154,451	2019/12/30	(580)
日本円（日本円・ヘッジ）クラス JPY	33,269,696	USD	307,033	2019/12/30	(2,340)
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	6,098,760	USD	4,145,990	2019/12/30	(16,985)
米ドル（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス BRL	66,951,452	USD	15,868,113	2019/12/30	(59,716)
USD	14,948	BRL	63,855	2019/12/30	(129)
外国為替先渡契約の評価損合計					<u>(79,951)</u>

**<補足情報>**

当ファンド（新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第113期の決算日（2020年8月6日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

**■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄**

2020年2月7日～2020年8月6日における主要な売買銘柄はありません。

**■組入資産明細表**

2020年8月6日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネースtock・マザーファンド

## 運用報告書 第10期 (決算日 2019年12月9日)

(作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

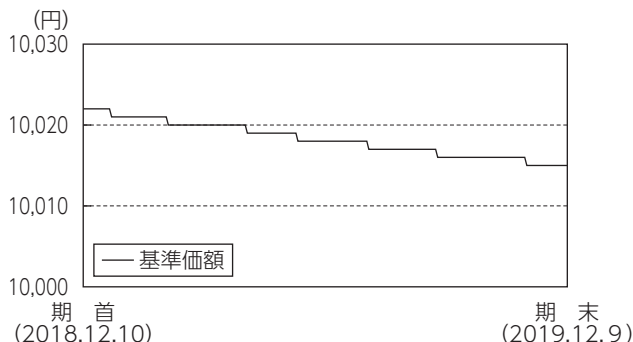
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>



■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,022	-	-
12月末	10,022	0.0	-
2019年 1 月末	10,021	△0.0	-
2 月末	10,020	△0.0	-
3 月末	10,020	△0.0	-
4 月末	10,019	△0.0	-
5 月末	10,018	△0.0	-
6 月末	10,018	△0.0	-
7 月末	10,017	△0.0	-
8 月末	10,017	△0.0	-
9 月末	10,016	△0.1	-
10 月末	10,016	△0.1	-
11 月末	10,015	△0.1	-
(期末)2019年12月 9 日	10,015	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,022円 期末：10,015円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	1 (1)
合 計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	250,003	(250,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘	柄	金 額		銘	柄	金 額	
		千円				千円	
801	国庫短期証券 2019/3/18	250,003					

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	103,888,808	100.0
投資信託財産総額	103,888,808	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	103,888,808,252円
コール・ローン等	103,888,808,252
(B) 負債	200,442,764
未払解約金	200,000,000
その他未払費用	442,764
(C) 純資産総額(A - B)	103,688,365,488
元本	103,532,314,258
次期繰越損益金	156,051,230
(D) 受益権総口数	103,532,314,258口
1口当たり基準価額(C / D)	10,015円

\* 期首における元本額は40,969,233,796円、当作成期間中における追加設定元本額は198,584,973,661円、同解除元本額は136,021,893,199円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック - 947,268円、ダイワ/ミレニアム・インド株式ファンド - インドの匠 - 29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 995,814円、iFreeレバレッジN A S D A Q 100 29,943,109円、米国4資産リスク分散ファンド (年2回決算型) 658,945円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス3,526,781,327円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインパース・インデックス6,932,995,956円、ダイワ上場投信-T O P I Xレバレッジ (2倍) 指数1,154,855,756円、ダイワ上場投信-T O P I Xダブルインパース (-2倍) 指数1,136,478,065円、ダイワ上場投信-日経平均インパース・インデックス46,620,451,844円、ダイワ上場投信-T O P I Xインパース (-1倍) 指数10,870,537,799円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス413,400,603円、ダイワ上場投信-J P X日経400インパース・インデックス811,328,174円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインパース・インデックス401,731,588円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用) 6,289,387,976円、ダイワ日本株式ベア・ファンド (適格機関投資家専用) 10,596,789,950円、低リスク型アロケーションファンド (金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 179,433,743円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S L T

リード-186,241,301円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の橋音 (つちおと) -5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ339,840,055円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ8,383,335円、低リスク型アロケーションファンド (適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ/ミレニアム・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレニアム・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレニアム・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 494,581円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国/バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国/バンクローン・オープン (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレニアム・細細並株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレニアム・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレニアム・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・レアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレニアム・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) - 100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型) 99,711円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレニアム・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレニアム・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレニアム・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII - 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,015円です。

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 46,990,800円
受取利息	413,173
支払利息	△ 47,403,973
(B) その他費用	△ 10,190,474
(C) 当期損益金(A + B)	△ 57,181,274
(D) 前期繰越損益金	90,073,869
(E) 解約差損益金	△254,373,622
(F) 追加信託差損益金	377,532,257
(G) 合計(C + D + E + F)	156,051,230
次期繰越損益金(G)	156,051,230

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。